

独立監査人の監査報告書

2009年1月30日

財団法人 国連大学協力会

会長 矢島 英敏 殿

公認会計士岡本由美子事務所

公認会計士

岡本由美子 

私は、財団法人国連大学協力会の2008年1月1日から2008年12月31日までの2008年事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに内部管理資料である収支計算書(以下財務諸表等という)について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人国連大学協力会の2008年事業年度の正味財産増減及び収支の状況並びに同事業年度末日現在の財政状態を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

財団法人国連大学協力会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上